

株式の状況 (2024年9月30日現在)

発行可能株式総数 320,000,000 株
発行済株式の総数 48,000,000 株
株主数 11,352 名

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
	千株	%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	6,719	14.09
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	2,726	5.71
株式会社第四北越銀行	2,184	4.58
株式会社三井住友銀行	1,516	3.18
第一生命保険株式会社	1,470	3.08
ツガミ取引先持株会	1,133	2.37
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1,025	2.15
THE BANK OF NEW YORK 133652	866	1.81
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE THE HIGHCLERE INTERNATIONAL INVESTORS SMALLER COMPANIES FUND	760	1.59
ダイキン工業株式会社	717	1.50

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しており、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

会社の概要 (2024年9月30日現在)

商号 株式会社ツガミ

設立 1937年3月

本店所在地 東京都中央区日本橋富沢町12番20号

資本金 12,345百万円

従業員数 3,274名(連結)

役員状況 (2024年10月1日現在)

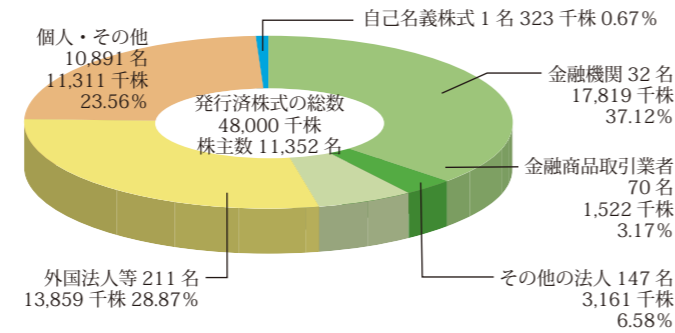
取締役会議長 久保 健
代表取締役社長 渡部昇弘
代表取締役 松下真実
" 米山賢司
取締役 唐東雷
取締役(監査等委員である取締役) 木村裕
" 竹内芳美
" 安達健祐
" 半場秀
" 山宮道代

本社・工場 本社 東京都中央区日本橋富沢町12番20号
長岡工場 新潟県長岡市東蔵王1丁目1番1号

営業拠点 海外事業統括部(東京)
東日本営業部(埼玉)
中部営業部(名古屋)
西日本営業部(大阪)

ツガミグループ 株式会社ツガミ総合サービス
TSUGAMI EUROPE GmbH [ドイツ]
津上精密机床(浙江)有限公司 [中国]
浙江品川精密機械有限公司 [中国]
安徽津上精密机床有限公司 [中国]
TSUGAMI PRECISION ENGINEERING INDIA PRIVATE LIMITED [インド]
TSUGAMI (THAI) CO., LTD. [タイ]
TSUGAMI KOREA CO., LTD. [韓国]
TSUGAMI Universal Pte. Ltd. [シンガポール]
TSUGAMI UNIVERSAL SDN.BHD. [マレーシア]
TSUGAMI VIETNAM COMPANY LIMITED [ベトナム]

所有者別株式分布状況



(株数は単位未満を切り捨て、持株比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示)

株式メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日
定時株主総会 毎年6月
剰余金の配当の基準 期末配当の基準日は、毎年3月31日
なお、中間配当を実施するときの中間配当の基準日は、毎年9月30日
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
同連絡先 電話 0120-232-7111(通話料無料)
(郵送先)
郵便番号 137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告の方法 電子公告により、当社ホームページ(https://www.tsugami.co.jp/)に掲載いたします。
なお、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、官報に掲載して行います。
上場金融商品取引所 東京証券取引所

お知らせ

- 株主さまのご住所・お名前の変更、単元未満株式の買取請求、配当金振込指定などを行う場合の受付窓口は、原則として口座を開設されている証券会社等になります。郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金に関するご照会および株式事務に関する一般的なお問合せは、三菱UFJ信託銀行株式会社で承ります。
- 証券会社等の口座ではなく特別口座に記録された株式に関する各種手続きは、三菱UFJ信託銀行株式会社で受付いたします。
- 特別口座に記録された株式を市場で売却する場合は、特別口座から直接売却することができませんので、証券会社等の口座に振替える必要があります。

株主の皆様へ

第122期中間報告書 2024年4月1日～2024年9月30日



ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第122期第2四半期(中間期)の営業概要等につきましてご報告申し上げます。

当中間連結会計期間における当社グループの業績は、中国市場をはじめとして多少の動きが見られるものの、全体的には依然として不透明感の否めない中、各拠点で着実に事業を推進した結果、売上収益が49,795百万円(前年同期比23.6%増)と中間期としては既往最高水準を計上し、営業利益が9,916百万円(同66.9%増)、親会社の所有者に帰属する中間利益は4,813百万円(同119.6%増)となりました。

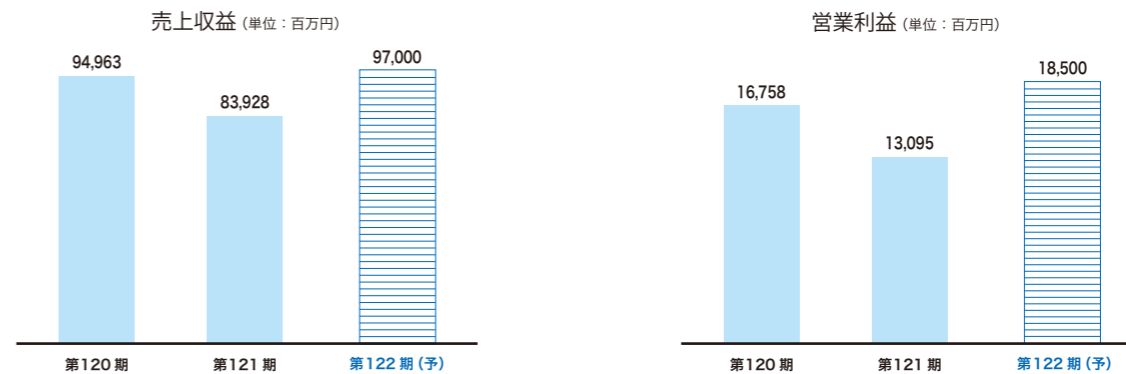
今後も引き続き売上の拡大と生産の効率化・原価の低減を図るとともに、お客様のニーズに合致した新製品の提供とサービスの充実に努め、常にお客様満足度の向上を目指し、お客様に信頼される経営に全力で取り組んでまいります。

2025年3月期の中間配当につきましては、当初予想を3円増配し、1株につき27円といたしました。期末配当金につきましても、1株につき27円に、年間配当金は1株につき54円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年11月
株式会社ツガミ

連結業績の推移



営業成績および財産の状況の推移

区分	第120期		第121期		第122期
	第2四半期(中間期)	通期	第2四半期(中間期)	通期	第2四半期(中間期)
売上収益(百万円)	47,965	94,963	40,294	83,928	49,795
営業利益(百万円)	8,604	16,758	5,941	13,095	9,916
親会社の所有者に帰属する当期(中間)利益(百万円)	4,270	7,695	2,191	5,376	4,813
基本的1株当たり当期(中間)利益(円)	88.31	159.39	45.73	112.57	101.96
資産合計(百万円)	111,587	112,364	111,443	117,714	118,399
資本合計(百万円)	64,083	64,922	69,378	72,361	78,766

(注) 単位未満を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表

◆連結財政状態計算書

(単位：百万円)

科目	前期 (2024年3月31日)	当第2四半期(中間期) (2024年9月30日)
資産		
流動資産合計	92,935	93,741
現金及び現金同等物	30,495	27,588
営業債権及びその他の債権	27,980	28,759
その他の金融資産	142	139
棚卸資産	32,730	35,821
その他の流動資産	1,586	1,433
非流動資産合計	24,779	24,657
有形固定資産	16,308	16,479
使用権資産	2,094	2,045
無形資産	359	245
退職給付に係る資産	110	107
その他の金融資産	5,104	4,900
繰延税金資産	461	549
その他の非流動資産	340	327
資産合計	117,714	118,399
負債及び資本		
負債		
流動負債合計	40,047	34,964
営業債務及びその他の債務	17,546	15,915
借入金	16,816	13,155
その他の金融負債	205	216
未払法人所得税等	1,670	2,243
引当金	428	437
契約負債	2,481	1,869
その他の流動負債	898	1,126
非流動負債合計	5,304	4,667
その他の金融負債	183	184
退職給付に係る負債	903	921
引当金	5	5
繰延税金負債	3,555	2,933
その他の非流動負債	655	622
負債合計	45,352	39,632
資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	2,885	3,199
自己株式	△3,008	△441
その他の資本の構成要素	10,316	8,711
利益剰余金	34,065	35,079
親会社の所有者に帰属する持分合計	56,605	58,893
非支配持分	15,756	19,872
資本合計	72,361	78,766
負債及び資本合計	117,714	118,399

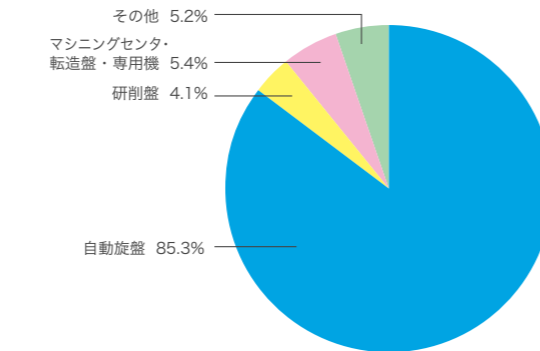
◆連結損益計算書

(単位：百万円)

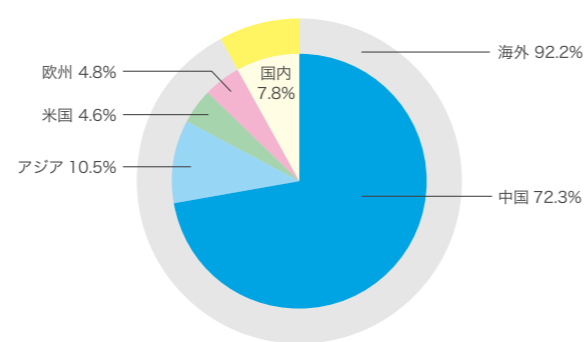
科目	前第2四半期(中間期) 2023年4月1日から 2023年9月30日まで	当第2四半期(中間期) 2024年4月1日から 2024年9月30日まで
売上収益	40,294	49,795
売上原価	△29,267	△33,051
売上総利益	11,026	16,744
販売費及び一般管理費	△5,805	△7,451
その他の収益	789	645
その他の費用	△70	△21
営業利益	5,941	9,916
金融収益	664	254
金融費用	△148	△314
税引前中間利益	6,458	9,856
法人所得税費用	△2,983	△3,086
中間利益	3,474	6,769
中間利益の帰属		
親会社の所有者	2,191	4,813
非支配持分	1,283	1,955
中間利益	3,474	6,769
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	45.73	101.96
希薄化後1株当たり中間利益(円)	45.13	100.64

◆売上収益構成比(連結)

機種別売上収益構成比(当第2四半期(中間期))



地域別売上収益構成比(当第2四半期(中間期))



(構成比率は小数点第2位を四捨五入して表示)

機種紹介

◆CNC 精密自動旋盤 B0205-VR

豊富な実績を持つ B0 シリーズの加工能力を向上させた改良機

- 主軸 / 背面主軸のトグル構造を変更することにより、たわみ量の削減や把握力の向上を実現。トグル交換や把握力調整を容易化したメンテナンス性の向上
- 背面刃物台ベースの構造を一体化や、T ベースと主軸の固定ボルトをサイズアップすることで、剛性の向上を実現
- 加工能力の向上により、ターニング荒加工や正面ドリル、タップ等の重切削加工の加工条件を上げることが可能となり、サイクルタイムの短縮が可能
- 熱変位補正ソフトの改良により、従来の B0 シリーズより熱変位を 1/2 以下に削減
- 機械停止時の待機電力を削減する「省エネモード」、機械運転中の消費電力を削減する「ECO 運転モード」などの省エネ機能を複数搭載



◆CNC 旋盤 M10JL10

10 インチチャックを搭載したロングストロークタイプの CNC 旋盤

- 加工長 1,000mm の長物ワークに対応し、コンパクト設計により約 5.1m² の省スペースなフロアレイアウトが実現
- パワフルな駆動を実現する 18.5kW 高出力ビルトインモータの採用により、形状精度・面粗さの向上や大径ワークの重切削加工が可能
- ワークの形状及び加工条件を対話形式で入力することにより NC プログラムを自動で作成できる対話プログラミング機能 (iCAP T) を搭載
- 機械停止時の待機電力を削減する「省エネモード」、機械運転中の消費電力を削減する「ECO 運転モード」などの省エネ機能を複数搭載
- 熱変位補正機能の搭載により、長時間連続加工でも寸法が安定



展示会に出展

取引先の開拓を積極的に進めてまいりました。

2024年4月1日から5日間、韓国・ソウルにて開催されたソウル国際工作機械見本市 (SIMTOS2024) に出展いたしました。

2024年9月9日から6日間、米国・シカゴにて開催された International Manufacturing Technology Show (IMTS2024) に出展いたしました。

大勢のユーザー、ディーラー様に来場いただき、更に市場を広げるため活発な商談を行いました。



SIMTOS 2024



IMTS 2024